

早稲田大学 - 国立感染症研究所 連携 10 周年記念シンポジウム

2023年5月20日（土） 13:00-17:00

早稲田大学 リサーチイノベーションセンター（121号館）
地下1階コマツホール

ハイブリッド
参加費無料
事前登録制



13:00 はじめに 竹山春子 早稲田大学 理工学術院 教授
13:10 挨拶 田中愛治 早稲田大学 総長
13:20 脇田隆字 国立感染症研究所 所長

参加登録はこちらから
<https://forms.gle/x5Q7hY8YghME3uw1A>



第1部 招待講演

座長：竹山春子

13:30 濱口道成 AMED 先進的研究開発戦略センター（SCARDA） センター長
「コロナ禍を超えて未来を描く」
14:00 鈴木蘭美 モデルナ・ジャパン株式会社 代表取締役社長
「モデルナ：知の融合における私達の旅」
14:30 上田輝久 株式会社島津製作所 代表取締役会長
「パンデミックの克服を目指して 一伝統と革新の融合」
15:00 休憩

第2部 連携研究の成果と今後

座長：高橋宜聖

15:15 連携成果 高橋宜聖 国立感染症研究所 治療薬・ワクチン開発研究センター センター長
「これまでの連携を振り返って」
15:35 連携成果 武岡真司 早稲田大学 理工学術院 教授
「温度応答性リボソームを用いた高感度抗原検出法の開発」
15:55 社会科学連携 鈴木基 国立感染症研究所 感染症疫学センター センター長
「パンデミック対策における感染症疫学と社会科学の連携について」
16:10 菊池正 国立感染症研究所 エイズ研究センター 主任研究官
「U=U時代のHIV感染症の疫学と社会」
16:25 野口晴子 早稲田大学 政治経済学術院 教授
「COVID-19パンデミックが後期高齢者の受診行動に与えた影響について：大規模行政管理情報に基づくエビデンス」
16:40 下川哲 早稲田大学 政治経済学術院 准教授
「飲食店支援と規制が人流と新型コロナ感染状況に与えた影響について」
16:55 おわりに 高橋宜聖 国立感染症研究所 治療薬・ワクチン開発研究センター センター長